

合言葉：「 思いやりをもって、 未来へチャレンジ 」

令和5年度 久留米市立大城小学校だより



ますかげ

令和5年7月3日 文責：校長 森 勝之



夢は実現するもの



ここに作文があります。この作者は愛知県の豊山小学校6年2組の鈴木一朗。大谷翔平選手の憧れの的、元大リーガーのイチロー選手の少年時代の作文です。

「僕の夢は一流のプロ野球選手になることです。そのためには中学、高校と全国大会に出て活躍しなければなりません。活躍できるようになるには練習が必要です。僕は3歳の時から練習を始めています。3歳から7歳までは半年くらいやっていたのですが、3年生の時から今までは365日中360日は激しい練習をしています。だから、友だちと遊べる時間は、1週間で5、6時間です。そんなに練習をやっているのだから、必ずプロ野球選手になれると思います。そして、その球団は中日ドラゴンズか西武ライオンズです。ドラフト入団で契約金は1億円以上が目標です。僕の自信があるのは投手か打撃です。去年の夏、僕たちは全国大会行きました。そこでたくさんの選手を見てきましたが、自分が大会NO1の選手だと確信でき、打撃では県大会4試合のうちホームランを3本打ちました。そして、全体を通した打率は5割8分3厘でした。このように自分でも納得のいく成績でした。そして、僕たちは1年間ずっと負け知らずで野球ができました。だから、この調子でこれからもがんばります。そして、一流の選手になって試合に出られるようになったら、お世話になった人に招待状を配って応援してもらうのも、夢の一つです。とにかく1番大きな夢は野球選手になることです。」

イチロー選手の資質は特別、いわば天才といわれていますが、この作文が夢を実現する上で大事なものは何かを語っていることも事実です。まず、第1に自分の夢に対していささかも迷いがなく夢を素直に信じていることです。つまり、夢に対して本気、本腰なのです。次に、自らの夢に対して代償を進んで支払おうという気持ちが強いのです。365日中360日は激しい練習。友だちと遊ぶのは、1週間で5、6時間。そう言い切る言葉に少しの悔いも未練もありません。そして、最後にお世話になった人に対して報いるという報恩の心を持っていることも感じとれます。夢をもち実現すべく努力することができるのは、生物界では人間だけです。大城っ子には、自らの能力をフルに発揮する人生を送らせたいものです。今後、学校と家庭とが連携をとって、お子さんの夢の実現を応援しましょう。



あっという間の1学期でした



あと20日余りで1学期が終了します。コロナ感染症の位置づけが5類に移行されて初めての学期となりました。それに伴い、修学旅行等の学校行事や水泳の学習等の本格実施と、大城っ子の学びにもコロナ以前の活気が戻りつつあります。

一方校内では、クロームブックでカメラ、タイピング、ドリルに取り組む姿も見られ、これもアフターコロナでの教育活動だなど肌で感じる今日この頃です。

いずれにせよ今学期は、大城小のモットー「思いやり」のある言動については、学校生活の具体的な場面で考えさせ実行させることで、安心・安全な学校づくりに努めてきました。まだまだ十分とは言えませんが、大きな事故もなく、何とか1学期を終えることができるのも、一重に地域や保護者の方々のご理解とご協力のお陰だと思っております。本当にありがとうございました。

さて、これからは、熱中症や大雨の心配が一層増してきます。今後の、子どもたちの健康面・安全面について、さらなるご支援・ご協力をお願いします。

心に染みる一言

感動は、目標に向かって頑張る推進力となる。

栗山英樹著「栗山ノート」より

言わずと知れたWBC日本チームの監督。コーチ経験もなく監督に就任したものの、周囲の心配をよそに名選手を育て上げ続ける知将・栗山英樹監督が、毎日つけているノートの言葉を初めて紐解き、人と組織と自分自身の育て方を解説。なぜ勝てないのか、なぜ勝てるのか。どんな時に人は育つのか。万人に通じる勝利と育成の方程式がここにある。組織を率いるリーダーのみならず、子どもを育てる親や教師にも、また自分をより良く成長させたい若者にも贈る、熱烈メッセージ。

【7月・8月の主な行事予定】

月	日	曜日	主な行事
7	3	月	特別時制（評価期間）～14日
	6	木	不審者対応訓練
	13	木	学級懇談会・PTA理事会
	17	月	海の日
	19	水	学団会
	20	木	1学期 終業式
8	4	金	出校日
	11	金	山の日
	25	金	2学期 始業式
	29	火	学団会
	31	水	学習参観 3年 親子で学ぶ規範意識教室